

患者さんへ

2021 年 8 月 12 日

後方循環の主幹動脈閉塞・高度狭窄を原因とする脳梗塞のため  
当院を受診した患者さんの診療に関する記録の利用について

脳の血液は左右の内頸動脈から血流を受ける前方循環と、左右の椎骨動脈から血流を受ける後方循環に分かれます。後方循環は、意識や呼吸に関連する脳を栄養していることから、後方循環の主幹動脈閉塞・高度狭窄に起因する急性期脳梗塞の患者さんは、手足の麻痺やしびれのほか意識や呼吸が障害されます。本疾患では対応する医療機関ごとに自施設なりに最良の対応をしているものと思われませんが、最良の対処法はまだ確立されておられません。その要因の一つとして、発症頻度が高くないため1施設あたりの受診件数が少なく施設単位では手術や対処方法による治療成績の差がわかりにくい、ということがあります。そこで、全国の国立病院機構で「後方循環の主幹動脈閉塞・高度狭窄に対する急性期治療の現状」という登録研究を行っております。当院もこの研究に参加しております。

対象となる患者さんは、脳梗塞の発症 24 時間以内に当院を受診した患者さんのうち後方循環の主幹動脈の閉塞または高度狭窄が原因の患者さんです。主幹動脈の閉塞・高度狭窄は CT 或は MRI にて判断します。2019 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの間に受診された方が対象です。当研究ではこれに該当した患者さんの診療に関する記録を集めますが、この研究のために特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、対象となった患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は、当院以外の第三者に知られることはありません。

ご自身(もしくはご家族)の診療記録がこの調査で利用されることについて異議のある方、または調査の内容について詳しく聞きたい方は、担当医もしくは当院の診療責任者にお申し出ください。

当院における連絡先：国立病院機構別府医療センター 脳神経内科 前田 教寿  
〒874-0011 大分県別府市大字内竈 1473 番地  
TEL：0977-67-1111, FAX:0977-67-5766

<研究事務局> 国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科 井上敬  
〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2 丁目 11-12  
TEL：022-293-1111, FAX:022-291-8114

倫理委員会 2020 年 1 月 14 日初回承認版 ver. 1.0